

南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：令和6年9月19日(木) 15:30～16:37

場所：県飯田合同庁舎301号会議室(講堂)

【出席者】13市町村長(阿智村副村長)、副管理者

〔南信州地域振興局〕岩下局長

〔飯田建設事務所〕唐澤所長

〔下伊那郡町村会事務局〕岡庭局長

〔飯田広域消防〕北澤消防長、新井消防次長兼総務課長、下平消防次長兼総務課専門幹

〔飯田環境センター〕松下事務長

〔事務局〕吉川事務局長、滝沢事務局次長兼総務課長兼地域医療福祉連携課長

壬生広域振興係長、伊藤庶務係長、宮崎庶務係主事

1 開会…15時30分

2 広域連合長あいさつ

昨日、JR 東海丹羽社長のところへ、長野県協議会として行ってきた。阿部知事と丹羽社長とのやり取りの中で、知事から開業時期を早期に示すことと、早期の開業をお願いしたいとの発言があった。知事の発言に対しての新しい情報はなかったが、地元とのコミュニケーションをしっかりと行って行きたいという話しはあった。これまで以上に、JR 東海から地元への説明をしっかりと求めて行きたい。今までは年に1回意見交換会を行うだけであったが、それ以外にも機会を作って行きたい。

3 協議・報告事項

(1) 構成市町村の職員共同採用試験について【滝沢次長】～資料No. 1～

募集職種：行政保健師

第1次試験：令和6年6月5日(水)から6月11日(火)まで

第2次試験：令和6年7月から9月にかけて各自自治体で実施

採用内定者：4人

(主な意見等)

連合長：昨年度に引き続いて実施し、まだ課題はあるが、一定の意義はあると考えている。来年度についても共同試験を実施する方向で現時点では考えている。

(2) 信州木曾看護専門学校地域特定推薦選考結果について【滝沢次長】

先月までに信州木曾看護専門学校地域特定推薦枠の募集をかけたが、本年度は応募者はなく、選考委員会等は開催していない。

→質疑等なし

(3) 第5次広域計画の策定について【吉川局長】～資料No. 2～

※第5次広域計画の構成案を基に説明がなされた。

(主な意見等)

連合長：第4章について、基幹事務事業とは別に章を設けて記載するのは良いが、これまでやってきていること

の確認と新しくやらなければならないことが混在している。第4節は手段であり、これだけを取り出して書くのは違和感がある。人材確保のためにブロック採用や広域異動が考えられるので、他の項目の手段として考えて検討する方向で書いた方が良い。内容を組み替える必要がある。大学との連携について、淡々と書いてあるが、信州大学の水研究実証タウンを広域連合として支援することについて、具体的に書かれていないのは不満。

公共交通は、先日の知事との意見交換の中でも、県と連携して進めなければならないという話があったので、広域連合と振興局が一つの事務局を持つということも含めてあり得ること。公共交通事業の検討の中に具体的に踏み込んで書いていく必要があるのではないかと。

第4章の構成については、もう少し練りたい。

高森町：第4章の地域づくりの取り組みについて、きちんと出すことは賛成。第2節の地域を担う人材確保の取り組みについて、不足しているのは市町村の職員が不足しているという話しではない。地域の人材とは何かを明確にしなければならない。医療・介護だけでなく、製造業や観光業も人が不足している。その人材確保をするには何をすべきかが重要になってくるので、広域的な視点を持って繋げていく方が良い。地域のことを想ってくれる人材を育て続けるには、どうしたら良いかを広域計画の中にしっかり謳っておい、事務事業レベルで動かした方が良いのではないかと個人的には感じる。

豊丘村：地元の子どもたちが、地元を離れないように育てるかは大事なこと。しかし、地域によっては、もともとの子どもが少ない地域もある。その中で、都市部の生産年齢人口をいかに呼び込むかということも地域の活性化や人口増に繋がる。地元の人口が出て行かないだけの教育では、不十分ではないかと。

- (4) 信州大学アクア・リジェネレーション研究への対応について【吉川局長】～資料No. 3-1、3-2～
※信州大学アクア・リジェネレーション研究実証タウン形成に向けた取り組み及び令和6年8月29日に開催された長野県水素利活用検討プロジェクトチーム会議の内容について、資料を基に説明がなされた。

(主な意見等)

連合長：具体的な取り組みが進んでいるので、ご承知頂きたい。

- (5) 長野県南部国道連絡会等の秋の要望活動について【壬生係長】～資料No. 4～
各同盟会等で計画されている要望活動
10月2日(水) 長野県南部国道連絡会
10月16日(水) 中部地方治水大会
11月6日(水) 道路整備促進期成同盟会全国協議会
11月7日(木) 中部国道協会促進大会・提言活動
11月11日(月) 災害復旧促進全国大会
11月12日(火) 治水事業促進全国大会 長野県河川協会意見交換会
11月13日(水) 全国市長会
11月14日(木) 全国治水砂防促進大会 国交省幹部との意見交換会

→質疑等なし

- (6) 飯田広域消防から【新井消防次長兼総務課長】～資料No. 5-1、5-2～
ア 熱中症疑いによる救急搬送

調査期間：令和6年4月29日(月)から令和6年9月13日(金)まで

熱中症疑い搬送人員：96名(前年比▲46)

発生場所区分については、前年と比較すると屋外での発生件数の割合が増加している。搬送される年代は、高齢者の搬送が減少し、屋外で活動する成人、少年が増加している。

イ マイナ救急実証事業の実施状況(速報8月9日から9月13日まで)

救急搬送件数：751件

→マイナ救急実施判断件数：611件

→マイナカード所持件数：132件

→情報閲覧件数：71件(情報閲覧した割合9.5%)

[有効性に係る実施救急隊の意見]

- ・傷病者の情報をマイナ保険証で閲覧することで病院への情報提供に有効。特に圏域外の傷病者について、情報が取りにくいので正確な情報を得るために有効であった。

ウ 地域交通の人材確保に関する協定について

アジマ自動車学校から支援したいとの申し入れがあった。

消防職員の勤務状態に合わせた最短のスケジュールを確保して2種免許を取得できる。職員へ周知したい。

→質疑等なし

(7) いいむす21登録判定について【壬生広域振興係長】～資料No.6～
更新1件

【古田工業株式会社 (97pt ★×10)】 更新

→ 異議なし。承認となる。

(8) 後援依頼について【伊藤庶務係長】～資料No.7-1、7-2、7-3、7-4、7-5、7-6～

ア 事業名：EMCシンポジウム I I D A 2 0 2 4

活動期間：令和6年11月21日(木)から11月22日(金)

場 所：エス・バードほか

主 催：公益財団法人南信州・飯田産業センター

イ 事業名：第6回航空機システム環境評価試験シンポジウム

活動期間：令和6年11月26日(火)から11月27日(水)

場 所：エス・バード

主 催：一般社団法人航空イノベーション推進協議会

航空機装備品認証技術コンソーシアム

公益財団法人南信州・飯田産業センター

ウ 事業名：第9回みなみ信州駅伝

活動期間：令和6年12月1日(日)

場 所：飯田市総合運動場とその周辺道路

主 催：公益財団法人飯田市スポーツ協会

エ 事業名：南信州デンタルフェスタ2024

活動期間：令和6年11月5日(火)から令和6年11月9日(土)

場 所：飯田下伊那歯科医師会、会員歯科医療機関

主 催：飯伊地区包括医療協議会、飯田市、飯田下伊那歯科医師会

オ 事業名：下伊那砂防講演会
活動期間：令和6年11月22日(金)
場 所：シルクホテル
主 催：長野県飯田建設事務所、下伊那土木振興会

カ 事業名：品川聖プロデュース南信州阿智村コンサート Vol.15
活動期間：令和6年12月14日(土)
場 所：南信州チャペル
主 催：品川聖阿智村コンサート実行委員会

→ 異議なし。承認となる。

(9) その他

プラン・インターナショナル・ジャパンについて【澤柳氏】～資料No.8～

ジェンダー平等や男女共同参画について、構造的に問題を解決することに取り組んでいる。

県庁で人口流出に対する基本計画策定に向けて取り組んでいる中で、ジェンダー平等や男女共同参画に関する取組を行ってほしいというメッセージを受けた。

学校や企業向けにワークショップや研修を展開しているので、開催に向けて検討頂きたい。

(主な意見等)

連合長：ぜひワークショップ等で活動して頂きたい。広域連合の事業として行うのか、飯田市の事業として行うのか検討して行きたい。

4 長野県から

南信州地域振興局から

先日の拡大版地域戦略会議で様々な意見が出た。本庁の地域振興課と市町村課の課長から非常に参考になったので、意見を一つの論点として、県での方向性を考えて行きたいという話があった。それが示され次第ご相談したい。

5 当面の日程について

6 その他

7 閉会・・・16時37分